

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(平成27度1回)議事概要

開催日時及び場所	平成27年6月11日(木)15時～17時 沖縄総合事務局 6階 特別会議室	
出席委員	<ul style="list-style-type: none"> ・当山尚幸(委員長:弁護士) ・酒井一人(琉球大学農学部教授) ・崎山律子(フリージャーナリスト) ・名嘉座元一(沖縄国際大学経済学部教授) ・宮城千春(公認会計士) 	
審議対象期間	平成27年1月1日 ～ 平成27年3月31日	
項目	抽出案件	備考
総件数	23 件	
工事	5	
① 一般競争入札方式(政府調達)	0	
② 一般競争入札方式	5	
③ 工事希望型競争入札方式	0	
④ 指名競争入札	0	
⑤ 随意契約	0	
建設コンサルタント業務等	4	
① 一般競争入札方式	1	
② 公募型競争入札方式	0	
③ 簡易公募型競争入札方式	2	
④ 指名競争入札	1	
⑤ 公募型プロポーザル方式	0	
⑥ 簡易公募型プロポーザル方式	0	
⑦ 標準プロポーザル方式	0	
⑧ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑨ 随意契約	0	
役務の提供等及び物品の製造等	14	
① 一般競争入札方式	12	
② 指名競争入札	0	
③ 企画競争方式	2	
④ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑤ 随意契約	0	
議事 1, 指名停止等の運用状況について 2, 平成27年1月～3月における公共工事等の発注状況について 3, 抽出事案の審議について		

委員の意見・質問等	回答
<p>1. 工事</p> <p>○ 平成26年度宮古伊良部農業水利事業伊良部送水路下里添工区(その3)工事</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札方式 :一般競争入札方式(施工体制確認型) ・ 業種区分 :農林土木工事 ・ 競争参加資格 7 を確認した者の数 ・ 入札者数 6 ・ 契約締結日 :平成27年2月4日 ・ 契約の相手方 :株式会社園場組 ・ 契約金額 :124, 416千円 ・ 落札率 :90% </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 落札業社の次に加算点が高い業者が辞退しているのは何故か。 ・ 落札業者の加算点が他と比べて高いのは何故か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ この工事の前に別の工事を入札したので、予定していた技術者が不足することになったため。 ・ 技術審査の評価で、減点が3点(1項目のみの減点)だけだったため。
委員の意見・質問等	回答
<p>2. 工事</p> <p>○ 平成26年度おきなわ地域「伊是名地区」施設機能基礎調査業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札方式 :指名競争入札方式(価格競争方式) ・ 業種区分 :建設コンサルタント ・ 指名業者数 :10 ・ 入札者数 :7 ・ 契約締結日 :平成27年1月19日 ・ 契約の相手方 :株式会社田幸技建コンサルタント ・ 契約金額 :4, 860千円 ・ 落札率 :78% </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 質疑特になし 	

委員の意見・質問等	回答
<p>3. 役務の提供及び物品の製造等</p> <p>○ 平成26年度補正予算地域企業人材共同育成事業(外国人観光客の安全・安心を高める高度な観光対応人材育成事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札方式 : 企画競争方式 ・ 業種区分 : 役務の提供 ・ 企画提案書の提出者数 : 全国公募(経済産業省本省にて採択) ・ 企画競争参加資格要件を満たす企画提案書の提出者数 : 全国公募(経済産業省本省にて採択) ・ 契約締結日 : 平成27年3月31日 ・ 契約の相手方 : 株式会社おきぎん経済研究所 ・ 契約金額 : 8,499千円 ・ 落札率 : 100% <p>・ 本案件は公募から受託社決定まで経済産業省本省で行われており、当委員会において審議されるべき案件か疑問である。</p> <p>・ 本案件が当委員会の審議対象にならない場合、当該手続の公正の確保、透明性の確保はどこが審議するのか、確認が必要。</p>	
委員の意見・質問等	回答
<p>3. 役務の提供及び物品の製造等</p> <p>○ 広域観光周遊ルートの形成促進に向けた沖縄地方基礎調査事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札方式 : 企画競争方式 ・ 業種区分 : 役務の提供 ・ 企画提案書の提出者数 : 3 ・ 企画競争参加資格要件を満たす企画提案書の提出者数 : 3 ・ 契約締結日 : 平成27年3月26日 ・ 契約の相手方 : 株式会社JTB総合研究所 ・ 契約金額 : 9,993千円 ・ 落札率 : 99% <p>・ 委託先選定委員会に外部有識者(大学教授等)がいないのは何故。</p> <p>・ 三者への評価が委員により、異なりまちまちだったりする。採点について共通認識を持つべきだと思う。</p>	<p>・ 平成26年度補正予算事業で、時間的な制約があり、外部有識者へ依頼することが難しかった。今後はこの点について考慮する。</p> <p>・ 今後この点について考慮する。</p>

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(平成27度2回)議事概要

開催日時及び場所	平成27年9月10日(木)13時半～15時半 沖縄総合事務局 6階 特別会議室	
出席委員	<ul style="list-style-type: none"> ・当山尚幸(委員長:弁護士) ・酒井一人(琉球大学農学部教授) ・崎山律子(フリージャーナリスト) ・名嘉座元一(沖縄国際大学経済学部教授) ・宮城千春(公認会計士) 	
審議対象期間	平成27年4月1日 ～ 平成27年6月30日	
項目	抽出案件	備考
総件数	103 件	
工事	3	
① 一般競争入札方式(政府調達)	1	
② 一般競争入札方式	2	
③ 工事希望型競争入札方式	0	
④ 指名競争入札	0	
⑤ 随意契約	0	
建設コンサルタント業務等	22	
① 一般競争入札方式	11	
② 公募型競争入札方式	0	
③ 簡易公募型競争入札方式	4	
④ 指名競争入札	5	
⑤ 公募型プロポーザル方式	0	
⑥ 簡易公募型プロポーザル方式	2	
⑦ 標準プロポーザル方式	0	
⑧ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑨ 随意契約	0	
役務の提供等及び物品の製造等	78	
① 一般競争入札方式	52	
② 指名競争入札	0	
③ 企画競争方式	6	
④ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	4	
⑤ 随意契約	16	
議事 1, 指名停止等の運用状況について 2, 平成27年4月～6月における公共工事等の発注状況について 3, 抽出事案の審議について		
委員の意見・質問等	回答	
1. 前回(平成27年度第1回)議案の未回答分 ○ 平成26年度補正予算地域企業人材共同育成事業(外国人観光客の安全・安心を高める高度な観光対応人材育成事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入札方式 : 企画競争方式 ・ 業種区分 : 役務の提供 ・ 企画提案書の提出者数 : 全国公募(経済産業省本省にて採択) ・ 企画競争参加資格要件を満たす企画提案書の提出者数 : 全国公募(経済産業省本省にて採択) ・ 契約締結日 : 平成27年3月31日 ・ 契約の相手方 : 株式会社おきぎん経済研究所 ・ 契約金額 : 8,499千円 ・ 落札率 : 100% 	

<ul style="list-style-type: none"> ・本案件は公募から受託社決定まで経済産業省本省で行われており、当委員会において審議されるべき案件が疑問である。 ・本案件が当委員会の審議対象にならない場合、当該手続の公正の確保、透明性の確保はどこが審議するのか、確認が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・契約手続を当局が実施しているものについては、当委員会の設置等について定める「入札監視委員会の設置及び運営について」(平成6年11月1日総会計第568号)において、委員会への報告対象となっていることから委員会への報告は必要となる。今後類似の案件があった場合も、引き続き随意契約案件として報告を行う。 ・当委員会の審議対象に当たる。また経済産業省に設置される委員会での審議対象案件にもなっていることから、手続の公正性、透明性の確保については審議されているといえる。
---	--

委員の意見・質問等	回答
<p>2. 工事</p> <p>○ 宮古伊良部農業水利事業仲原地下ダム(新垣北部)建設工事</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札方式 : 一般競争入札方式 (施工体制確認型総合評価落札方式) ・ 業種区分 : 農林土木工事 ・ 競争参加資格を確認した者の数 : 12 ・ 入札者数 : 12 ・ 契約締結日 : 平成27年6月8日 ・ 契約の相手方 : 西松・屋部共同企業体 ・ 契約金額 : 1, 212, 386, 千円 ・ 落札率 : 88. 9% </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ WTO案件とのことだが、国際入札もあるのか。通常の公告との違いはあるのか。 ・ 低入札調査(ヒアリング)の辞退をしているが理由はあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外の事業者等も参加出来るよう、協定に基づき官報公告まで行っている。 ・ 低入札調査の対象となると、評価点でマイナスになるので、落札の見込みがないと判断し、辞退したと思われる。

委員の意見・質問等	回答
<p>3. 建設コンサルタント業務</p> <p>○ 平成27年度伊江農業水利事業伊江地下ダム地質調査業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札方式 : 指名競争入札方式(価格競争方式) ・ 業種区分 : 調査 ・ 競争参加資格を確認した者の数 : 10 ・ 入札者数 : 10 ・ 契約締結日 : 平成27年5月26日 ・ 契約の相手方 : 株式会社日さく沖縄営業所 ・ 契約金額 : 15, 496千円 ・ 落札率 : 78. 8% </div>	

<ul style="list-style-type: none"> ・低入札調査の対象となっているが、低入札でも落札になる場合があるのか。(上記工事案件と比較して) ・低入札調査の対象が3社あるが、3社とも調査を行ったのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・工事の案件の場合、総合評価の評価点がマイナスになるため、辞退する業者が多いが、こちらの案件は総合評価ではなく評価点もないため、調査を行って履行可能と判断出来れば、落札になるため。 ・一番金額の低い1社のみ行っている。その業者が履行可能であると判断したため、その業者に決定した。
---	--

委員の意見・質問等	回答
<p>4. 役務の提供及び物品の製造等</p> <p>○ 平成27年度那覇第2地方合同庁舎(1・2号館)清掃業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札方式 : 一般競争入札 ・ 業種区分 : 役務の提供 ・ 競争参加資格 : 5 を確認した者の数 ・ 入札者数 : 5 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 契約締結日 : 平成27年4月1日 ・ 契約の相手方 : 株式会社サンメンテナンス ・ 契約金額 : 14, 537千円 ・ 落札率 : 46. 1% <ul style="list-style-type: none"> ・ 予定価格はどのようにして決めたか。 ・ 落札率は低すぎないか。 	<p>回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 参考見積を2社から取り、その平均を予定価格とした。 ・ 落札業者からも参考見積をもらっているが、参考見積と入札金額にも乖離があった。清掃業務については競争が激化しており、今年度1位と2位の業者は昨年度と入れ違いになっており、昨年度も低入札調査を行っている。履行については、最低賃金以上の金額の人件費になっているか、社会保険料等の支払がきちんと行われているか、清掃に必要な器具の積算がきちんと行われているか等の調査を行い、履行出来ると判断し、契約を行っている。

委員の意見・質問等	回答
<p>5. 役務の提供及び物品の製造等</p> <p>○ 平成27年度那覇第2地方合同庁舎(1・2号館)警備業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札方式 : 随意契約方式 ・ 業種区分 : 役務の提供 ・ 契約締結日 : 平成27年4月1日 ・ 契約の相手方 : 琉球警備保障株式会社 ・ 契約金額 : 36, 913千円 ・ 落札率 : - </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1位の業者が無効となると、2位の業者と契約するのではないのか。 	<p>回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札の受付を行ってから、約1ヶ月経過しており、2位以下の業者において人員配置等、履行体制も変わっており、仕様を満たせない状況にあったため、新たな案件として4月1日から履行が可能と見積合わせを実施し、入札時に3位であった当該業者と契約をすするに至った。金額については入札時の金額と同額を提示、契約をしている。

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(平成27度3回)議事概要

開催日時及び場所	平成27年12月17日(木)15時～17時 沖縄総合事務局 6階 研修室	
出席委員	<ul style="list-style-type: none"> ・当山尚幸(委員長:弁護士) ・酒井一人(琉球大学農学部教授) ・崎山律子(フリージャーナリスト) ・名嘉座元一(沖縄国際大学経済学部教授) ・宮城千春(公認会計士) 	
審議対象期間	平成27年7月1日 ～ 平成27年9月30日	
項目	抽出案件	備考
総件数	68 件	
工事	21	
① 一般競争入札方式(政府調達)	0	
② 一般競争入札方式	21	
③ 工事希望型競争入札方式	0	
④ 指名競争入札	0	
⑤ 随意契約	0	
建設コンサルタント業務等	28	
① 一般競争入札方式	3	
② 公募型競争入札方式	0	
③ 簡易公募型競争入札方式	9	
④ 指名競争入札	4	
⑤ 公募型プロポーザル方式	0	
⑥ 簡易公募型プロポーザル方式	11	
⑦ 標準プロポーザル方式	0	
⑧ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑨ 随意契約	1	
役務の提供等及び物品の製造等	19	
① 一般競争入札方式	12	
② 指名競争入札	0	
③ 企画競争方式	5	
④ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	1	
⑤ 随意契約	1	
議事		
1, 指名停止等の運用状況について		
2, 平成27年7月～9月における公共工事等の発注状況について		
3, 抽出事案の審議について		
委員の意見・質問等	回答	
1. 建設コンサルタント業務		
○ 平成27年度羽地大川地区耕土流出対策とりまとめ業務		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 入札方式 簡易公募型競争入札方式 ・ 業種区分 :設計業務 ・ 参加表明書の提出者数 :7 ・ 入札者数 :7 ・ 契約締結日 :平成27年7月2日 ・ 契約の相手方 :株式会社田幸技研コンサルタント ・ 契約金額 :4, 136千円 		

<ul style="list-style-type: none"> ・参加表明書の審査結果は、入札には反映しないのか。契約相手方の株式会社田幸技研コンサルタントは参加表明書審査結果は5位(下から2番目)となっている。 ・簡易公募型だともっと参加業者がいそうだが、7社しかいないのは理由があるか。 ・落札率が60%台と低いように思われるが、調査は行わないのか。(低入札調査等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加表明書の審査結果は入札に参加出来る業者を選定するためのもので、入札には反映しない。入札の結果は価格競争方式となり、最低価格の入札者と契約するため、株式会社田幸技研コンサルタントと契約締結となった。 ・建設コンサルタント業社も技術者に余裕があるわけではなく、その時点の手持ち状況で参加の有無が異なる。最近は集まりにくいのが全国的な傾向である。 ・低入札調査は規則等により、予定価格が1,000万円以上の案件が対象になるので今回の案件は対象外となる。
---	--

委員の意見・質問等	回答
-----------	----

<p>2. 工事</p> <p>○ 平成27年度伊江農業水利事業 伊江地下ダム東工区(その1)整備工事</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札方式 : 一般競争入札方式 (品質向上重視型総合評価落札方式(標準A-II型)) ・ 業種区分 : 農林土木工事 ・ 競争参加資格 5 を確認した者の数 ・ 入札者数 5 ・ 契約締結日 : 平成27年8月26日 ・ 契約の相手方 大日本土木株式会社 ・ 契約金額 : 529,200千円 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元企業とJVを組む必要はないのか。JVを組むと加算点があるか。 ・ 技術点で1位だった業者が総合順位では5位と最下位になっているのはなぜか。 ・ 契約相手方の大日本土木株式会社が同時期の発注工事でも契約しているが、技術者の配置等履行体制は大丈夫か。また技術審査の中に予定技術者の配置(他工事への従事状況)も採点項目になっているが、どの時点を基準に業者は申請することになるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ JVと単体どちらでも参加可能となっている。(参加資格をJV代表者、単体業者はA等級にしている。農林土木工事については沖縄は特殊で地元企業にA等級の業者はないため、地元企業の場合はJVを組むことになる)。入札方式には全国ルールがあるので、沖縄の特殊性を考慮するJV業者を優遇するようなことはない。 ・ 技術点、価格点の総合評価で行っている。技術点では1位であったが価格点では最下位となっており、総合評価でも最下位となった。しかし技術点、価格点とも入札参加5者に大きな開きはなく、僅差となっている。 ・ 大日本土木株式会社と契約している2件の工事では、それぞれ配置する技術者も異なっており、工事の履行には問題はない。また業者は公告時を基準に予定技術者の配置(他工事への従事状況)を申請することになっている。同時期に複数の工事が発注された場合、契約を締結していないのであれば他工事への従事状況の申請はしなくて良い。
---	--

委員の意見・質問等	回答
-----------	----

<p>3. 工事</p> <p>○ 名護第二住宅施設改修工事</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札方式 : 一般競争入札方式 (最低価格落札方式) ・ 業種区分 : 建築工事・暖冷房衛生設備工事 ・ 競争参加資格 1 を確認した者の数 ・ 入札者数 1 ・ 契約締結日 : 平成27年7月1日 ・ 契約の相手方 有限会社協築 ・ 契約金額 : 45,360千円 </div>	
---	--

<ul style="list-style-type: none"> ・ 1者しか入札者がいないのはなぜか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年度にも発注した案件であるが、落札者がいなかったため資料の受取業者にヒアリング等行ったところ年度末の繁忙期で技術者が不足している等の原因が分かった。今回年度が明けてから再度公告を行う、予定価格の積算の見直す等、改善を図ったが、結果は1者応札になっている。
委員の意見・質問等	回答
<p>4. 役務の提供及び物品の製造等</p> <p>○ 平成27年度沖縄におけるスポーツを核とした地域振興と産業創出調査</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札方式 : 一般競争入札 (総合評価落札方式) ・ 業種区分 : 役務の提供 ・ 契約締結日 : 平成27年7月30日 ・ 契約の相手方 : 株式会社ブランド総合研究所 ・ 契約金額 : 6,395千円 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 価格点の点数が0点になっている業者がいるが、なぜ0点なのか。 ・ 技術点と価格点の得点配分が2:1となっているが、実質は価格点が満点になる場合は0円で入札した場合になる。また価格点で高得点を得るのは難しい計算式になっており、実質的には得点配分2:1とは言えないように思われる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予定価格金額を超過した場合に0点となる。 ・ 総合評価落札方式(加算方式)の基準に基づいて、得点配分、採点を行っている。

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(平成27度4回)議事概要

開催日時及び場所	平成28年3月10日(木)15時～17時 沖縄総合事務局 6階 特別会議室	
出席委員	<ul style="list-style-type: none"> ・当山尚幸(委員長:弁護士) ・酒井一人(琉球大学農学部教授) ・崎山律子(フリージャーナリスト) ・名嘉座元一(沖縄国際大学経済学部教授) 	
審議対象期間	平成27年10月1日 ～ 平成27年12月31日	
項目	抽出案件	備考
総件数	29 件	
工事	7	
① 一般競争入札方式(政府調達)	0	
② 一般競争入札方式	7	
③ 工事希望型競争入札方式	0	
④ 指名競争入札	0	
⑤ 随意契約	0	
建設コンサルタント業務等	13	
① 一般競争入札方式	4	
② 公募型競争入札方式	0	
③ 簡易公募型競争入札方式	4	
④ 指名競争入札	1	
⑤ 公募型プロポーザル方式	0	
⑥ 簡易公募型プロポーザル方式	4	
⑦ 標準プロポーザル方式	0	
⑧ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑨ 随意契約	0	
役務の提供等及び物品の製造等	9	
① 一般競争入札方式	7	
② 指名競争入札	0	
③ 企画競争方式	1	
④ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	1	
⑤ 随意契約	0	
議事		
<p>1, 指名停止等の運用状況について</p> <p>2, 平成27年10月～12月における公共工事等の発注状況について</p> <p>3, 抽出事案の審議について</p>		
委員の意見・質問等	回答	
<p>1. 建設コンサルタント業務等</p> <p>○ 平成27年度沖縄本島南部地区水中ポンプ簡易診断実証業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札方式 簡易公募型プロポーザル方式 ・ 業種区分 測量・建設コンサルタント等業務 ・ 参加表明書の1提出者数 ・ 技術提案書の1提出者数 ・ 契約締結日 平成27年10月23日 ・ 契約の相手方 株式会社三祐コンサルタンツ九州支店 ・ 契約金額 11,664千円 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 技術提案書で合格した後、見積書提出(入札)することになっているが、価格で落札出来ない場合もあるのか。 ・ 技術提案書の審査結果で評点合計が47点となっているが問題ないか。 ・ 技術士の資格等について農業土木関係の事業経験を外し、機械等の専門的なところにウエイトをおけば、参加者が増えたのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 簡易公募型プロポーザル方式の場合、業者への配付資料・業務説明書で業務量の目安として予算の規模を先に提示しているので、価格で落札出来ないということはほぼない。 ・ 技術提案採用者として問題ない。 ・ 参加表明書選定基準でも機械部門など色々な部門を入れており、参加者を排除しているわけではない。 	

委員の意見・質問等	回答
<p>2. 建設コンサルタント業務等</p> <p>○ 名嘉地住宅4号棟施設改修工事監理業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札方式 一般競争入札方式 (最低価格落札方式) ・ 業種区分 建築関係建設コンサルタント ・ 競争参加資格 3 を確認した者 の数 ・ 入札者数 1 ・ 契約締結日 平成27年10月8日 ・ 契約の相手方 有限会社造家設計研究室 ・ 契約金額 2,649千円 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3社から参加申請があったのに2社が入札を辞退したのではなぜか。 ・ 落札率が99%と非常に高くなっているのはなぜか。 ・ 落札者は、入札者が自社1社のみだと知っているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国土交通省の運用に変更があり、主任監督員を建築担当と機械担当の2名配置することになった(これまでどちらか1名配置で良かった)。2名は手配出来ないとのことと辞退している。 ・ 積算基準が国土交通省のHPIに掲載されており、参加業者は予定価格を推測する事が出来るので高い落札率になっていると考えられる。 ・ 入札書の提出は開札日の前日までとしており、他の入札者が存在するかは分からないようになっている。
委員の意見・質問等	回答
<p>3. 工事</p> <p>○ 平良住宅ほか天井改修工事</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札方式 一般競争入札方式 (最低落札方式) ・ 業種区分 建築工事 ・ 競争参加資格 1 を確認した者 の数 ・ 入札者数 1 ・ 契約締結日 平成27年12月2日 ・ 契約の相手方 株式会社砂盛工業 ・ 契約金額 27,496千円 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1社入札なのはなぜか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮古と石垣の2ヶ所での工事になるため旅費等の経費がかさむので敬遠されたと思われる。また宿舎で入居者がいる中での工事となり、入居者とのやりとりや折衝があるため、通常の新築の工事と比べ面倒になることもあり、参加を断念したと思われる。
委員の意見・質問等	回答
<p>4. 役務の提供及び物品の製造等</p> <p>○ 沖縄におけるエンタメ産業創出可能性調査事業</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札方式 企画競争方式 ・ 業種区分 役務の提供等 ・ 契約締結日 平成27年12月24日 ・ 契約の相手方 一般社団法人エーシーオー 沖縄 ・ 契約金額 3,999千円 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1社しか提案書を提出しなかったのはなぜか。 ・ 落札率が99%と非常に高くなっているのはなぜか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単なるモニター公演を行い、アンケートを取るだけの事業でなく、今後ビジネス発展させていくための課題や具体的方向性を構築していく事業であるため、企画競争への参加を敬遠したと思われる。 ・ 企画内容の提案での競争になり、価格については業者への配付資料・実施要領にて明示しているため。